



「新型コロナウイルス感染症の予防」指導事項

学校は失敗するところ！ 教室は間違えるところ！ 授業は子供が主人公！
子供の成長を教育活動のど真ん中におく！ One for all. All for one. チーム拝二小

指導目標：児童一人一人が自分の生活を振り返り、感染防止のために、気を付けなくてはいけないことを理解し、実践できるようにする。

▷基礎知識

- ウイルスは、ウイルス自身で増えることはできないが、粘膜などの細胞に付着して入り込んで増えること。
- 新型コロナウイルス感染症は、飛沫感染（せきやくしゃみなどで出たしぶきには、ウイルスがいて、そこからうつる。）または、接触感染（ウイルスがついているものをさわった手で、口などをさわってしまっとうつる。）によって感染するとされていること。
- ウイルスに感染していても症状が出ない場合があり、その人たちが知らないうちに感染を広めてしまうことがあること。

▷予防

- 感染症を予防するには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが有効であること。
- ウイルスから身を守るために、換気など周囲の環境を衛生的に保ち、正しい手洗いの方法を身に付けること。
- ウイルスから、自分自身を守るため、そして、大切な人を守るため、「3密（密集・密接・密閉）を避ける」等の感染症の予防策を行っていく必要があること。



「私たち一人一人が感染症を予防するためにできることをしっかり行っていくことが大切であり、自分の生活や体調を振り返り適切に行動することが感染拡大防止につながっていく」ことを理解し、実践できるようにする。

☆ 正しい手洗いの方法を理解し、実践できるようにする。（外〈校庭・体育館等〉から教室等に入る時やトイレの後、給食の前後、帰宅時等に洗う。）

- ① 手洗いは、さっと洗っただけでは、爪の裏や手のしわ、指紋の間にいたウイルスが水分で浮き出て手のひらにウイルスがしまう。
- ② 手のひらだけでなく、手の甲、指先、爪の間、指の間や親指の付け根、手首も洗うようにすること。
- ③ 洗い終わったら、清潔なハンカチやタオルなどでよくふき取って乾かすこと。
- ④ 爪を短く切り、清潔にしておくこと。

☆ 「3つの咳エチケット」と「正しいマスクの付け方」を理解し、実践できるようにする。

＜3つの咳エチケット＞

- ① マスクを着用する。（口・鼻を覆う。）
- ② マスクがないときは、ティッシュやハンカチで口・鼻をおおう。
- ③ マスクがなく、とっさの時は袖で口・鼻をおおう。

＜正しいマスクのつけ方＞

- ① 鼻と口の両方を確実に覆う。
- ② ゴムひもを耳にかける。
- ③ 隙間がないよう鼻まで覆う。